

地域密着型金融推進

地域密着型金融推進につきましては、平成15年度から16年度に「リレーションシップバンキングの機能強化計画」、平成17年度から18年度には「地域密着型金融推進計画」を策定し、各種施策に取り組んでまいりました。平成19年度からは、過去4年度間の実績を踏まえ、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」の3つの項目について、2年度間の新たな「地域密着型金融推進計画」を策定し、取り組みを進めております。

平成19年度中には、継続して取引先の経営改善支援や事業再生支援を行ったほか、「花巻夢・企業家塾」を7回開催し、経営者など地域の方々に創業や新事業、経営改善、事業承継等に関する情報提供を行うなど、計画に基づき積極的な取り組みを進めております。

今後も、問題解決型の金融の強化により中小企業の金融の円滑化を図るとともに、収益力の強化により経営基盤の安定を図り、地域のお客様に信頼され愛される健全な金融機関として更に地域に貢献できるよう、継続して取り組みを推進してまいります。

個人情報保護法について

個人のプライバシーに関する権利と利益を保護するために平成17年4月1日から「個人情報の保護に関する法律」が施行されております。

この法律は、金融機関を含む多くの事業者に個人情報（生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの）について、取得、管理、利用、第三者提供につき、利用目的の特定、安全管理措置、開示、利用停止等の義務を課すものです。

個人情報に関する基本方針（プライバシーポリシー）を公表するとともに、「個人情報の保護に関する法律」および、その他関連法令等に基づき、個人情報の保護に努めております。

リスク管理について

金融の自由化、国際化の進展に伴い、金融機関を取り巻く各種リスクが益々増大しています。こうした状況の下、当金庫がお客様の多様化するニーズにお応えしながら経営の健全性を確保していくには、リスク管理の強化が重要になっています。当金庫では、金融環境の変化に対応出来るリスク管理態勢の構築を日々進めております。

◆信用リスク

当金庫では、貸出資産の健全性を維持するため、貸出審査部門と業務推進部門を分離し、厳格な審査体制をとっています。また内部・外部研修の実施、本部からの臨店指導等により、信用リスク管理の向上を図っています。

◆市場関連リスク

当金庫では、ALM委員会において資産・負債を総合的に管理しており、経営環境の変化に伴い発生する金利変動等によるリスクを把握し、資金調達・運用の最適化と収益の安定化を図っております。

◆流動性リスク

当金庫では、資金調達・運用構造に即した適切かつ安定的な資金繰り確保のため、経理部・業務部において、資金繰り・市場流動性に影響を及ぼすと思われる事項について情報を収集・分析するとともに、必要と想定される期間の調達可能額のシミュレーションを実施しており、調達手段を確保する態勢をとっております。

◆事務リスク

当金庫では、事務上のミスや不正により損失を受けるリスクに対し、本部監査部門が定期的に臨店監査を実施する一方、本支店で毎月店内監査を行っており、事故の未然防止のために万全の態勢をとっております。

◆システムリスク

当金庫では、コンピューターシステムのダウン等のリスクに対応するため、オンライン障害発生時取扱要領を策定しこれに基づき対応する体制をとっております。